



長生村

第163号

議会だより

2018.11.1

長生村議会

検索



元気いっぱいがんばるぞ！（保育所合同運動会）



村の木「ラカンマキ」

議会定例会 9 月会議

主な内容

- 定例会で決まったこと ————— 2P～
- 一般質問（3名） ————— 5P～
- 議会活動の報告 ————— 8P～

発行：長生村議会 編集：議会だより編集特別委員会



村の花「ハマヒルガオ」

議会定例会9月会議

平成30年9月会議を、9月11日・12日の2日間で開催しました。

本会議では、認定5件、報告3件、同意1件、議案8件、請願2件、発議案1件が上程されました。

一般質問では、3名の議員が村政を質しました。

平成29年度決算審査特別委員会を設置

平成29年度一般会計および4つの特別会計の決算認定案が、監査委員の意見を付して上程されました。

議員による総括質疑を行い、のちに決算審査特別委員会が設置され、7名の委員が決まりました。

- 委員長 阿井 市郎
- 副委員長 門口 昭
- 委員 木嶋 晴一
- 委員 塩谷 法道
- 委員 石井 俊雄
- 委員 小倉 利一
- 委員 中村 秀美

監査委員の意見要旨

一般会計

村税については、収入額、収納率ともに増加しており、収納率は2年連続90%を上

回っている。一方で、減少傾向にあった収入未済額が若干増加している。とりわけ固定資産税についてその傾向が強く、引き続き担税力調査および滞納処分などの措置を行い、収入未済額の減少に努められたい。

村税以外については、保育料につき、毎年のように生じていた収入未済額が解消されたが、一方で収納率が低下しているものも見受けられる。納付への啓発を行い早期対応によりその改善に努められたい。

不用額については、額および予算現額に対する割合ともに前年度に比べ増加しているため、的確な予算編成や、執行管理に一層の努

力を求めたい。

国民健康保険特別会計

これまで、2億円を上回っていた収入未済額が2億円未満となり、収納率も4年連続して上昇している。引き続き担税力調査、更なる徴収努力に、より一層努められたい。

公共下水道事業特別会計

分担金・負担金の収納率が80%を下回っていることを重くとらえ、一層の収入未済額の減少に努められたい。

使用料・手数料と維持管理費との収支差については、昨年度比で増加しているため、的確な施設管理と接続率の向上に努め、経営基盤の安定化をはかられたい。

介護保険特別会計

保険料の収入未済額が増加しているため、制度の周知徹底、早期回収に努めると

平成29年度 主要施策成果説明書（抜粋）

事業	事業費 (千円)	事業内容
ふるさと応援寄付金事業	369,434	ふるさと納税寄付者への返礼品の贈呈経費および、ふるさと応援基金積立金
母子保健事業	9,392	既存の事業の他、少子化対策の一環として、出産のお祝い品を贈呈
在宅介護支援事業	21,254	既存の事業の他、福祉タクシー事業の対象者を高齢者などだけでなく、70歳以上で自主的に運転免許証を返納した人や妊産婦まで拡大
農業振興事務運営費	21,480	既存の事業の他、第31回長生村産業まつりと長生地域うまいもの決定戦（C1グランプリ）を同時に尼ヶ台総合公園で開催
多面的機能支払交付金	27,663	地域住民主体の共同活動による農業資源の維持・管理および活動の定着をはかるため活動費を20団体に助成
地籍調査事業	117,233	一筆ごとの土地境界や面積を測量し、地籍簿や地籍図を作成（平成29年度実施地区：一松北部地区・一松中部地区）

もに、介護予防事業の充実をはかり、給付費の削減を努められたい。

収入未済額が減少し、収納率の向上が継続している。引き続き収入未済額の減少に努められたい。

後期高齢者医療特別会計

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ2億9488万6千円を追加し、総額56億7097万3千円とする補正予算を可決しました。

歳入の主な補正予算

◎農林水産業費県補助金 150万円

農業次世代人材投資資金事業の国補助金です。

◎一般寄附金 6538万4千円

内谷川沿岸土地改良区の解散にともなう寄附金です。

◎ふるさと応援寄附金 2億1000万円

ふるさと納税の寄附金です。

歳出の主な補正予算

◎財産管理費 6538万5千円

内谷川沿岸土地改良区からの寄附金を基金に積立てるものです。



村の返礼品の一つである
ながいきそば

◎企画費 1億9719万円

ふるさと納税の返礼品購入などの経費です。

◎児童福祉総務費 268万1千円

第2期子ども・子育て支援事業計画策定のための経費です。

◎農業振興費 150万円

農業次世代人材投資資金事業（45歳までの新規就農者に対する給付金）です。

特別会計補正予算を可決

◎国民健康保険特別会計

平成29年度療養給付費などの確定にともなう償還金、人件費の減額などによる「3454万7千円」の補正予算を可決しました。

◎公共下水道事業特別会計

人件費の減額、消費税および地方消費税の納付額確定などによる「572万2千円」の補正予算を可決しました。

◎介護保険特別会計

平成29年度地域支援事業交付金の清算による返還金として「1006万円」の補正予算を可決しました。

教育委員会委員の任命を同意

平成30年9月30日で任期満了となる教育委員会委員に、引き続き植草清氏を任命することに同意しました。

同氏は、優れた人格・識見をもち、教育委員会委員として適任であると認められたものです。



植草 清 氏

請願について

9月会議に提出された請願2件のうち請願第3号を全員一致で採択しました。請願第4号は賛成少数で不採択となりました。

請願第3号

精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の千葉県への提出を求める請願

◎請願者 NPO法人 ふれあい広場ひびき内 長生郡市精神障害者家族会ひびき会 会長 江澤秀夫

◎請願内容 「精神障がい者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象にすることを求める意見書」の提出を求めたものです。

◎紹介議員 阿井 市郎 小倉 利一

請願第4号

東海第二原発の再稼働を認めないことを求める意見書採択に関する請願

◎請願者 武田まゆみ

◎請願内容 「東海第二原子力発電所の住民理解のない再稼働を認めないことを求める意見書」の提出を求めたものです。

◎紹介議員 塩谷法道

公共下水道の事業計画変更を可決

公共下水道事業計画変更を可決しました。

変更内容

①平成31年度に満了となる現計画を、下水道事業整備の遅れおよび八積駅周辺環境整備事業との整合をはかるため、5年間延長するものです。

②下水道法改正にともない「施設の機能の維持に関する方針」を事業計画に加えることが義務付けられ、

コンクリート材質物の点検などを計画に追加するものです。

職員の給与等に関する条例の一部改正を可決

千葉県最低賃金の引上げにともない臨時的任用職員などの賃金単価を是正するため、「長生村一般職の職員の給与等に関する条例」の一部を改正する条例を可決しました。

施行日は平成30年10月1日です。

保育料に関する条例の一部改正を可決

保育料の算定には村民税所得割額を用います。

今回の改正では第1に、指定都市から本村に転入された場合に、本村に住所を有するとみなして市町村村民税所得割額を算定して保育料を軽減し、不公平を是正するものです。

第2に、未婚のひとり親の場合には、税制上の寡婦控除がないため、寡婦控除が適用されるものとみなして保育料を軽減するものです。

9月会議の審議結果一覧表

議案番号	件 名	審議結果	
認定第1号	平成29年度長生村一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別委員会へ付託	
認定第2号	平成29年度長生村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第3号	平成29年度長生村公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第4号	平成29年度長生村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第5号	平成29年度長生村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
報告第7号	平成29年度長生村健全化判断比率の報告について		
報告第8号	平成29年度長生村公共下水道事業特別会計資金不足比率の報告について		
報告第9号	継続費の継続年度終了による精算について		
同意第2号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	全員一致
議案第36号	長生村公共下水道事業計画変更について	可決	全員一致
議案第37号	長生村一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	全員一致
議案第38号	長生村税条例の一部を改正する条例制定について	可決	全員一致
議案第39号	長生村保育料に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	全員一致
議案第40号	平成30年度長生村一般会計補正予算（第2号）	可決	全員一致
議案第41号	平成30年度長生村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	全員一致
議案第42号	平成30年度長生村公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全員一致
議案第43号	平成30年度長生村介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	全員一致
請願第3号	精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の千葉県への提出を求める請願	採択	全員一致
請願第4号	東海第二原発の再稼働を認めないことを求める意見書採択に関する請願	不採択	賛成少数
発議案第12号	精神障がい者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象にすることを求める意見書の提出について	可決	全員一致
	議員派遣について	可決	全員一致

災害から村民を守る 準備について

石井 俊雄 議員

議員

6月18日に発生した大阪地震にともなうブロックの倒壊で9歳の子どもさんが亡くなりました。本村の類似する危険箇所への調査と対策について伺います。

まちづくり課長

今後あらゆる機会をもつて周知と調査をし、改修工事にかかる補助は1㎡当たり8千円、上限20万円と考えています。

教育長

現場調査の結果、一松小のプールわきのブロック塀が特に危険なので早々に改修工事を行い、八積小・長生中については通学路に面していないため、順次、改修を進めます。また、通学路については、224ヶ所のうち、43ヶ所に危険箇所があると把握しています。

議員

一般家庭への危険ブロックの把握や改修工事の補助はどうなっていますか。

議員

台風13号の接近で避難した村民への食事、入浴、交通手段はどうされたのか伺います。

総務課長

食事は備蓄品を配布し、入浴は一日だったので福祉センターの入浴施設は解放しませんでした。交通手段については、家族や近所の方と一緒に避難をお願いしました。

議員

私が村長であったときに福祉センターの風呂は災害

避難時に使えるので残しました。今後は避難者に入浴ができるように配慮できないものか。



福祉センター入浴場

村長

避難されたのは一日であり、入浴施設を解放しなかった処置は間違っていないと思います。

議員

事前避難計画タイムラインを作った酒々井町では職員が「あらかじめ計画を決めているので落ち着いて仕事ができる」と言っています。タイムラインを作る考え方はありますか。

総務課長

村はタイムラインを作っていないが、それ以上の内容も作っています。今後もタイムラインについては調査研究を続けます。

ふるさと納税の金額 と使い道について

議員

本村でのふるさと納税の金額が増えています。村の努力と使い方について伺います。

村長

平成29年度の実績は2万8千件、寄付金額は3億5千万円です。使い方は、寄付者の意向に沿い、効果的に活用してまいります。

議員

現在、ランチルームなどにエアコンが設置されてない。教育に使ってほしい金額9085万円を使って来年度ランチルームや体育館にエアコンを設置できないものか。

学校教育課長

来年度エアコンを予算化

する考え方はありません。

太陽光発電設置の 現状と規制について

議員

自然再生エネルギーの評価を伺います。

村長

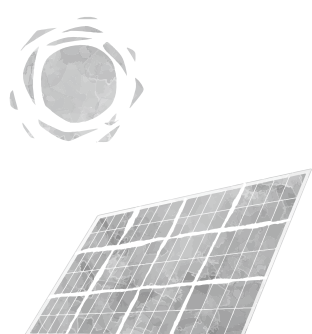
自然再生エネルギーは評価しています。村内の太陽光発電の設置数は96ヶ所、面積は23haです。

議員

緑や既存の住宅を配慮する条例化を求めます。

下水環境課長

太陽光発電設置の規制は今後、実施している市町村を参考にし、環境条例に盛り込むことを検討していきます。



「にげ地図」など活用し 津波避難計画充実を

関 克也 議員

議員

地震津波対策で、地域ごとの防災対策、津波対策を進めることについて、村の計画の現状は、また「にげ地図」づくりワークショップなどの実施が必要ではないかと考えるが見解を伺います。

村長

地域防災計画は、村全域のものを策定していますが、地区ごとの防災計画は策定していません。毎年津波避難訓練の際に、安全な避難経路の確認と時間の把握に努めていただいており、ワークショップなどの実施は考えていません。

議員

東日本大震災では、児童・生徒が津波避難の重要な役割を果たしました。「にげ



一松北部コミュニティセンターの屋上
(津波避難施設)

学校教育課長

中学校でのワークショップは授業時間の兼ね合いもあり、難しいと考えています。

議員

避難所運営マニュアルはできているかどうか現状をお聞きます。

村長

同マニュアルは平成21年に避難所運営の手引きを策定しています。

議員

マニュアルは公表していただきたい。

総務課長

村のホームページなどを利用して公表していきたい。

議員

地域防災組織の網の目を作ることに、現状と今後の取り組みについてお聞きます。

総務課長

村の自主防災組織は今年4月1日現在、17組織となっております、今後とも必

要性を周知し、組織数の拡大をはかっていきたい。カバー率は行政人口の約56%です。

議員

ホームページの活用で、県緊急情報ポータルサイトを村ホームページのトップページに表示することを求めます。

村長

千葉県防災ポータルサイトを村のホームページのトップページにリンク付けして情報提供していきたい。

議員

防災無線・戸別受信機の設置推進についてお聞きます。

村長

平成30年度で防災無線の音声が届きにくい地区の改善が完了し、戸別受信機の設置は、アナログ機が3865台、デジタル機が142台、合計4007台が設置され、普及率は約67%です。

今後、電波法の改正によりアナログ機が使用できな

くなるとの話もあり、デジタル機の普及に努めます。

議員

デジタル戸別受信機を全面的に整備する村の方針・施策が求められるのではないかと。

村長

デジタル戸別受信機の対応については、金額がネックになっているのか、安くすれば全員がそろえていただけるのか、いろんな面で住民に問いかけて情報収集して、普及に努めていきたい。

その他

「学校給食について」、「生活保護法の改悪とその影響について」の質問をしました。



旧長生技術専門校跡地は 住宅公園団地にすべきだ

塩谷 法道 議員

議員

旧長生技術専門校跡地の活用について、働く若者を呼び込むためには、低家賃で良好な住宅を提供する必要があります。そのために、県営住宅を誘致し、村営住宅を建設すべきと考えますが、村の考えを伺います。

内開発の失敗からも行うべきでないが、どうか？

企画財政課長

4万㎡を超える土地なので、関係各課での横断的協議、検討します。

議員

低家賃で良質な公営住宅の提供は村の義務です。村

村長

病院誘致は医師確保が困難で断念しました。福祉施設を含む企業誘致を検討しています。

議員

ここは静かな住宅地だから工場誘致でなく、「子育てに適した良好な住宅公園団地」にすべきです。

関係部局で跡地活用委員会を作って進めるべきと考えます。

また土地の売却は、城之



旧技術専門校跡地

営住宅の建設、建て替え修繕をすべきだが、どうか？

まちづくり課長

建て替えは必ずしも義務とは考えませんが、改修については、長寿命化に資するよう、適切な修繕に努めてまいります。

小中学校の特別教室、 体育館にエアコンを 設置せよ

議員

普通教室にはエアコンが設置されていますが、特別教室などにも設置すべきですが、村の考えを伺います。

教育長

児童数の減少で空き教室が出るので、それを利用できないか考えています。

議員

火を使ったり、音が出るから特別教室が必要なのです。空き教室利用など考えるのでなく特別教室へのエアコン設置を行ふべきです。

学校教育課長

教育環境や費用面などに

ついて、今後調査、検討していきたいと考えています。

議員

現在、特別教室がある長生中学校の第2校舎は、築55年経っています。建て替えも検討していますか。

学校教育課長

それも含めて検討します。

遊休農地、休耕地の 活用でひまわり栽培、 搾油を提案

議員

年々専業農家が減少し、耕作放棄地が増加しています。2015年センサスでは、当村の耕作放棄地は田と畑合わせて94haとなっていますが、実態の把握と今後の対策を伺います。

産業課長

実態把握と地権者の意向調査をしています。今後の対策は、農事組合法人など有志の方々の様々な取り組みを支援していきます。

議員

茨城県のNPO法人を視

察してきましたが、「ひまわり」は、花の観賞や迷路遊びなど観光事業として有効だし、搾油すれば、菜種油やオリーブ油よりも健康にいいと言われる不飽和脂肪酸を多く含んでいるので、村の特産品としても売り出せると考えます。

栽培、収穫に手間がかかりますが、一般の人のボランティアや子どもたちの体験学習としてもおもしろいと言われておりますが、どうか？

産業課長

ひまわり栽培に対しても意欲のある方々には、積極的に支援していきたい。



NPO法人の製品

その他

核兵器禁止条約の批准問題、東海村第2原発の再稼働問題について質問しました。

の 報 告



町村議会議員研修会

8月2日、オークラ千葉ホテルで、県内全町村を対象とする千葉県町村議会議員研修会が開催されました。

初めに『災害時の議会・議員の役割』と題して、跡見学園女子大学の鍵屋一教授が講演され、災害発生時には市町村の災害対策本部と議会が相互に連携して対応できるような

極的に議会改革を展開することが重要と説きました。本村議会は、平成21年に「長生村議会基本条例」を定めて議会改革を進めており、平成23年に「長生村議会災害対策支援本部設置要綱」を定め、村の災害対策本部と連携して迅速に対応できるようにしています。

規律性のある活動規範を定めることが重要と説きました。

次に『町村議会のあり方に関する研究会とこれからの地方議会』と題して、新潟県立大学のたぐちかずひろ教授が講演され、人口減少・高齢化が進む中で地方議会が主体的かつ積



熱心に聞き入りました

輝く！少年の主張大会

小・中学生が日ごろ考えたことを訴える「村・少年の主張大会」が9月8日文化会館ホールで行われました。

発表者は総勢14名で、大勢の前で、身ぶり手ぶりを交えて、表情豊かに、心からの思い、考えたこと、感銘を受けたことを少年らしく自由にユニークに発表されました。

優秀賞には

「災害と生きる」

古山琴美さん（長生中1年）

「力カカから踏み出した一歩」



発表者のみなさん

塚本彩加さん（長生中2年）
「おもてなし2020」
荒井悠圭さん（長生中3年）
の3名が選ばれました。

小学生の部では

「将来の夢に向かって」

高仲颯斗君（八積小6年）

「私は学ぶ」

川合夏蓮さん（高根小6年）

「みんなの輝きつなげていこう」

菊池晴香さん（一松小6年）

の3名が発表されました。

14名の「若き熱弁者」の

皆さんありがとうございました。



会場の文化会館ホール



議会活動

議員・職員合同研修会



講師の朝日健太郎参議院議員

10月3日、長生郡内の町村議会議員と事務局職員の合同研修会が一宮町で開催され、来賓として豊田俊郎参議院議員や酒井茂英県議会議員のほか、郡内の町村長が臨席されました。

研修会では、講師に朝日健太郎参議院議員を招き、「オリンピックが描く日本の未来」と題して、講演をしていただきました。

パラリンピックは単なる障がい者のための場ではなく、人間の体の積極的な拡張と



研修風景

補完技術の開発の場です。

パラリンピックを起点に、高齢化社会への安心な暮らしの提供、健康の獲得といった恩恵を、全国民に還元していくとともに、2020年東京大会から50年後の日本社会を見据え、今から何を準備し、そして大会の遺産として何を次世代に渡していくのかを問うオリンピックにしましょう。と熱心に話され、参加者一同大変有意義な研修をする事ができました。

地震・津波避難訓練



竜宮台築山公園の設備説明

10月14日午前9時から地震津波避難訓練が村内全域で行われ、議会も訓練に参加しました。

訓練会場は、昨年と同様に各自治会集会所や公共施設などを利用して行われました。

一松地区では、一松北部コミュニティセンター・城之内築山公園・竜宮台築山公園・一松小学校で訓練が行われました。

訓練終了後、消防本部の指



一松小学校での救命講習

導による、救命講習が一松小学校・一松北部コミュニティセンターで開かれ、参加者はAEDを使用した心肺蘇生法の説明を受け実演しました。

議員も一松地区の避難所に出向き避難訓練に参加しながら、訓練の状況や問題点の調査を行いました。

このような訓練が万一の時の行動につながり、防災力向上のため、今後とも充実した内容で継続して行われることが求められます。

議長・議員が出席または参加予定の主な行事

9月	10月	11月	12月
4日 議会議事委員会 長生村少年の主張大会	3日 長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会 長生村地震・津波避難訓練 議会だより編集特別委員会 行財政改革推進委員会 小学校秋季大運動会 議会だより編集特別委員会 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会 長生郡町村議会議員会研修視察	3日～4日 長生むら文化祭 決算審査特別委員会 長生村ながいきフェスタ（産業まつり&C1グランプリ） 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会 千葉県町村議会議長会定例会及び議長・副議長研修会 ながいきむらスポレク祭 全国町村議会議長大会 長生郡市広域市町村圏組合議会 議会運営委員会	27日 議会運営委員会 22日 長生郡市負担金審議会 3日 長生郡市負担金審議会 4日～7日 議会定例会12月会議（予定） 議員派遣（群馬県八ッ場ダム・山梨県山梨市） 18日～19日 議員派遣（群馬県八ッ場ダム・山梨県山梨市）

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。
審議がどのように行われているのか、傍聴しませんか。
※傍聴される方は、役場3階傍聴席入り口で、氏名などを
記入していただきます。

議会定例会12月会議は
12月4日（火）から開催の予定です。



議会だよりに対する
ご意見ご感想を
お寄せください。
ご連絡は下記まで。

長生村議会事務局
TEL:32-4744 FAX:32-1177



編集後記

今年の夏は記録的な猛暑に見舞われ、体に厳しい日々でしたが、農家の皆さんには、天候に恵まれ久し振りに稲刈りも順調に終えることができたのではないのでしょうか。

朝晩めっきり涼しくなり、そよ吹く風もさわやかになって、秋を感じる今日この頃、周囲を見渡すと、畑にはそばの白い花が咲きそろい、まるで白いじゅうたんを敷き詰めたようです。

さて、新しい編集委員になって2回目の「議会だより」ですが、出来栄はいかがでしょうか。

見やすく、わかりやすい議会だよりを目指して、編集委員一同奮闘しています。

紙面の関係で伝えきれないところもありますが、議会が皆様にとって、身近なものとなりますよう、これからも努力してまいりますので、よろしく願います。

次回発行は、平成31年2月の予定です。ご期待ください。

（野口副委員長）